

令和5年度の使途

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容
		(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）	
意向調査準備	森林環境譲与税関係事業	2,430	2,430	0	事前準備及び意向調査等の経費（森林情報システムの保守・改修業務委託、準備に要する消耗品費・切手代、研修会に要した旅費）
意向調査、集積計画等作成	森林環境譲与税関係事業	6,239	6,239	0	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査等を鹿児島県森林組合連合会に委託
私有林整備	森林環境譲与税関係事業	17,456	17,456	0	人工造林・下刈り・除間伐実施への一部補助
		271	271	0	管理道路倒木等撤去業務委託
		119	119	0	松くい虫伐倒駆除業務委託
	里山林等整備モデル事業	2,411	2,411	0	生活道路に接する里山林（雑木、竹）の伐採への補助
担い手確保	森林環境譲与税関係事業 （林業退職金共済制度加入促進事業）	1,589	1,589	0	林業従事者の退職金共済制度の林業従事者掛け金の一部助成
	森林環境譲与税関係事業 （労災任意保険制度加入促進事業）	494	494	0	林業従事者の労働災害任意保険の林業従事者主掛け金の一部助成
	森林環境譲与税関係事業 （社会保険等加入促進事業）	7,468	7,468	0	林業従事者の社会保険等（厚生年金、健康保険、雇用保険）の林業従事者負担金の一部助成
	森林環境譲与税関係事業 （林業用機械レンタル等事業）	749	749	0	林業機械のレンタルに要する経費への一部助成（ザウルスロボ、フェラーハンチャー、グラップル）
専門員の雇用	会計年度任用職員経費 （林業振興費）	3,880	3,880	0	地域林政アドバイザー（1人） 伐採・再造林巡視員（1人）
その他 （木材・普及啓発）	森林環境譲与税関係事業	279	279	0	森林認証の取得に係る審査費用等
基金積立	鹿屋市森林環境譲与税基金費	11,512	11,511	1	市町村森林経営管理事業等の森林整備のための積立
計		54,897	54,896	1	

意向調査の準備、意向調査、集積計画等作成

○ 森林環境譲与税関係事業

取組内容

鹿屋市は、平成18年に1市3町が合併し、22,869haの広大な森林面積を有しております。

このような中、森林所有者の高齢化や地籍調査未実施地区が多いことなどにより、所有者不明や境界不明の森林が多くなっています。本格的な主伐期を迎え、管理されていない森林の放置が問題となっていることから、管理されていない私有林人工林の森林所有者に対し、森林の意向調査等を行いました。

これにより、森林所有者の把握や今後の管理の意向など森林整備の促進等に努めているところです。

【令和5年度実績】 意向調査面積 98.70ha（425筆、322人） ※令和元年度からの累計実績 624.33ha（2,363筆、1,505人）



森林所有者向け説明会（輝北地区）



林業事業体への説明会



森林所有者向け説明会（串良地区）



林業事業体への現地説明

私有林整備

○ 森林環境譲与税関係事業

取組内容

環境保全及び林業の振興を図るため、人工造林、下刈り、除間伐を実施する林業事業体に対し、その経費の一部助成を行いました。これにより、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型の森林づくりを推進しております。

また、森林整備に必要となる管理道路の倒木撤去を行いました。

このほか、松くい虫により倒木の恐れがあった木の伐倒駆除及び燻蒸を行いました。

【令和5年度実績】 人工造林22.01ha（76件、60人）、下刈り235.47ha（677件、329人）、除間伐31.97ha（95件、57人）
倒木撤去（福師岳町民ふれあいの森管理道路） 1件
松くい虫伐倒駆除 1件（浜田海浜公園内）



再造林の検査



管理道路の復旧



松くい虫の燻蒸

私有林整備

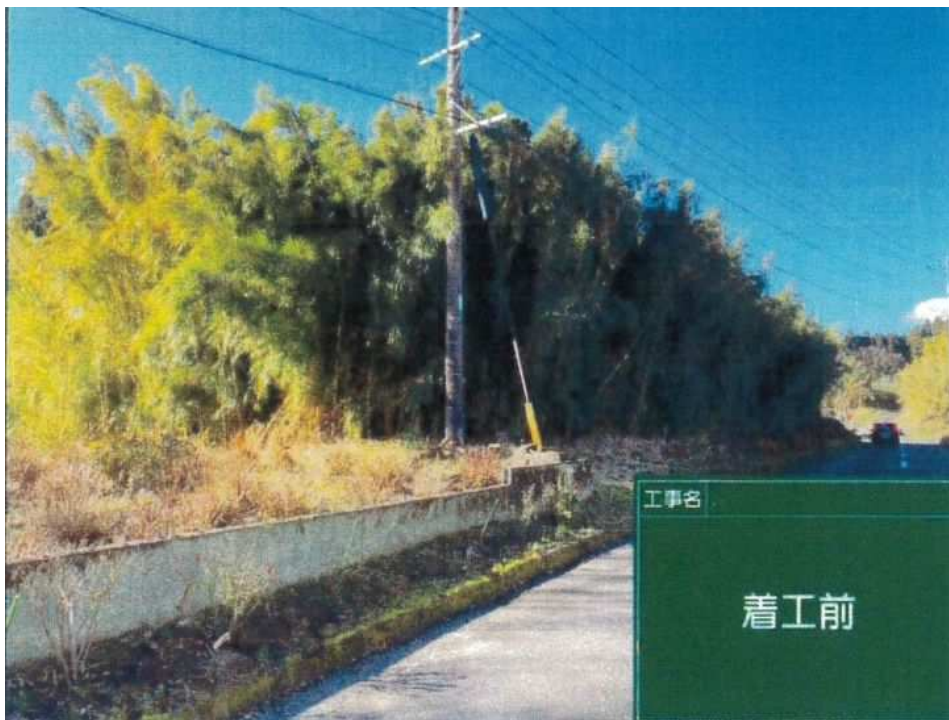
○ 里山林等整備モデル事業

取組内容

景観、防災等の観点から森林環境の保全を図るため、通学路等の沿線及び集落周辺の竹林、雑木林等の整備を行うため、町内会等が森林所有者と意見調整を行い合意の下、安全の確保及び良好な景観の形成、鳥獣被害防止対策としての鳥獣を寄せ付けない緩衝帯の機能を復活させる等の取組に対する補助を行いました。

【令和5年度実績】

- ・輝北町上百引本町自治会 生活道路に接する里山林（雑木、竹）の伐採 1,052㎡
- ・吉ヶ別府仮谷水利組合 生活道路に接する里山林（雑木、竹）の伐採 660㎡



輝北町上百引本町自治会の実施状況

その他（木材・普及啓発）

○ 森林環境譲与税関係事業

取組内容

森林認証制度は、適正に管理された認証森林から生産される木材等を生産・流通・加工工程でラベルを付すなどして分別し、表示管理することにより、消費者の選択的な購入を通じて持続的な森林経営を支援する仕組みです。

これにより、森林・林業の成長産業化に寄与し、地域振興や資源循環型の社会の実現を目指すことができます。

【実績】

○令和5年5月11日 鹿屋市森林認証協議会 設置

構成団体：鹿屋市、鹿児島県、大隅森林組合、
曾於地区森林組合、鹿児島県森林組合連合会

○令和5年8月23日 森林認証機関による審査
～25日

○令和5年10月1日 SGEC_FM認証取得

認証対象：鹿屋市森林認証協議会

認証面積：1,995.02ヘクタール

有効期間：2023年10月1日～2028年9月30日

